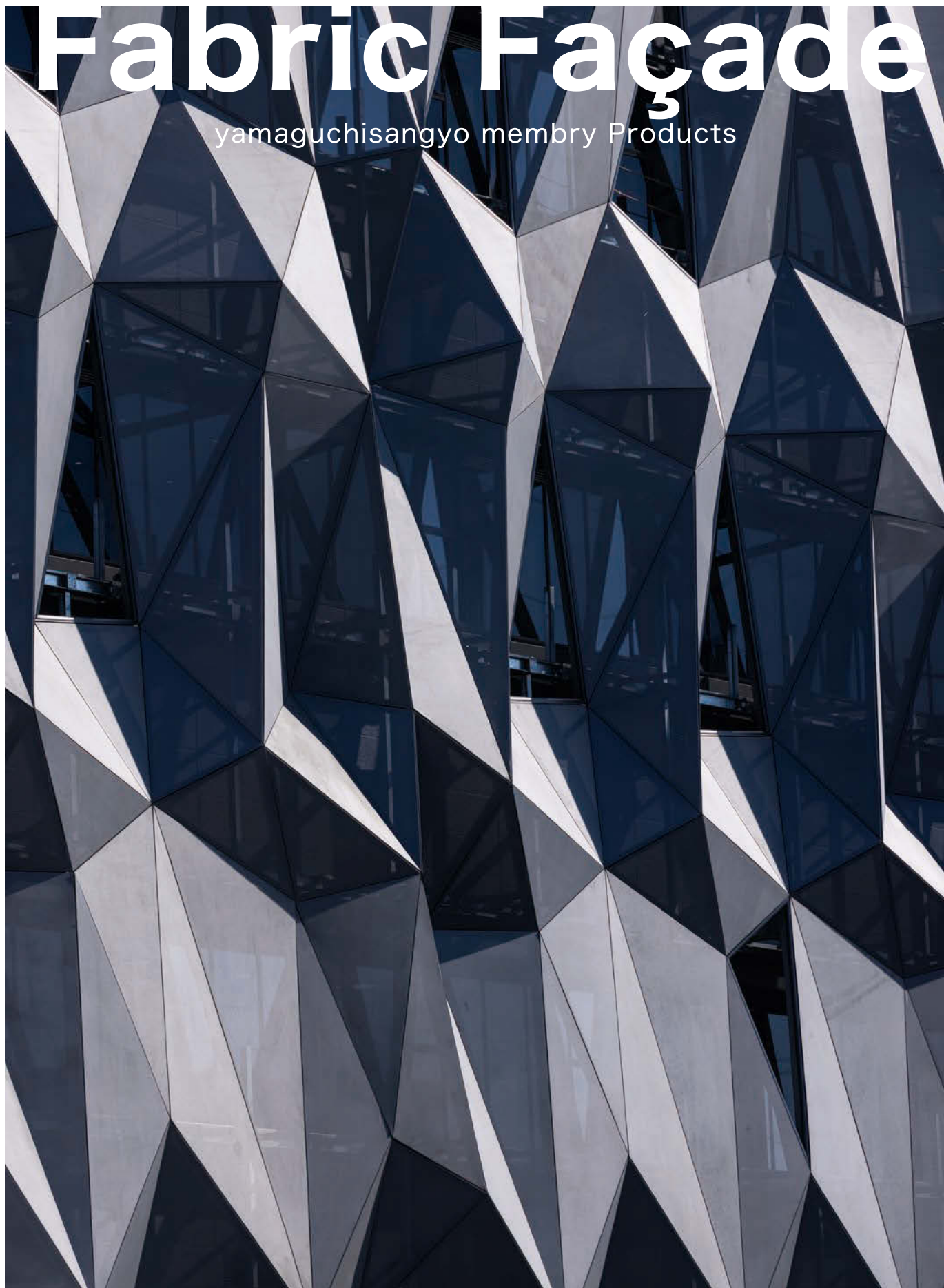




Fabric Façade

yamaguchisangyo membry Products



山口産業株式会社

YAMAGUCHI
NEW SHELTER
INDUSTRY Inc.

ファブリックファサードのもたらす未来

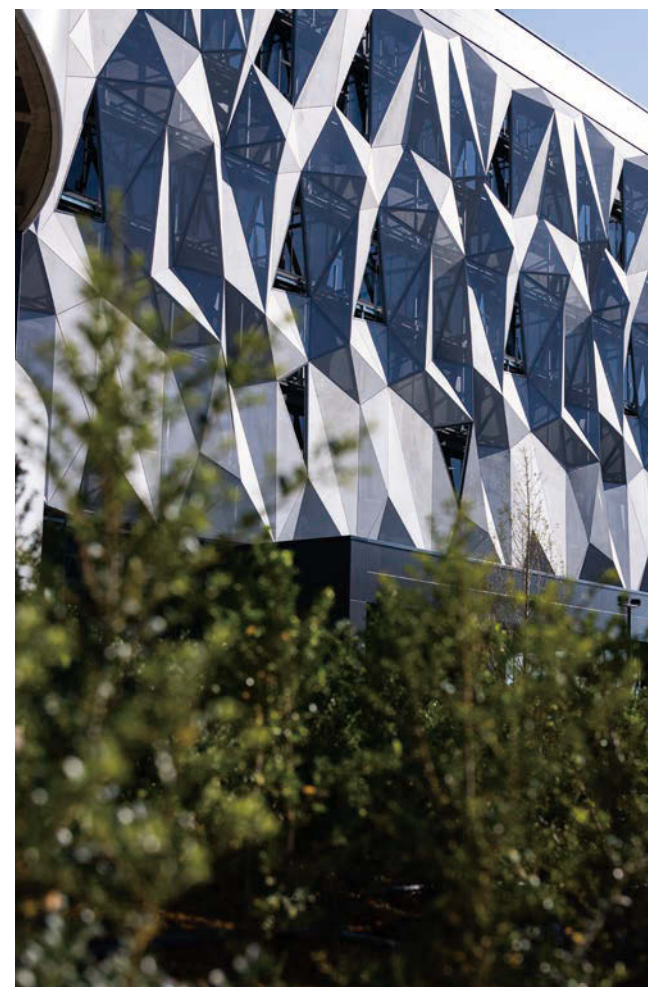
ファブリックファサードは、膜素材が持つ柔軟性でこれまでの外壁の概念を一新する立体的なデザインを創造します。

また、日射遮蔽や熱対策としての機能性を併せ持ち、自然で均質な光の透過を高めながら建物のエネルギーバランスの改善に大きく貢献し、カーボンニュートラルの推進を後押しします。

新築、リノベーション問わず施工可能で、ZEB水準の省エネルギー性能確保を実現します。

facadetextile × 山口産業
INTERNATIONAL YAMAGUCHI NEW SHELTER INDUSTRY INC.

山口産業は、ファブリックファサードの豊富な実績を持つ
Façade Textile International社とパートナーシップを結んでいます。



Facade Textile International

ファブリックファサード

環境に優しい技術

国際ネットワーク

超軽量建築

国際特許取得システム



Solutions we provide Fabric Façades

ーファブリックファサードが実現すること



唯一無二のデザイン

建物の顔となる立面部分に膜素材特有の柔軟さが美しい曲面デザインを生み出します。
軽量だからこそ、支持スパンを広くした他の素材では生み出せないダイナミックなデザインの実現も可能です。

環境負荷の低減

日射遮蔽による空調効率の向上、軽量性による建築時・運搬時におけるCO2排出量低減など、
環境負荷低減による持続可能な社会の実現へ貢献します。

既存建築の改修

新築・改修を問わず既存の外装はそのままに、洋服を着替えるように施工することが可能で、
建て替えによるCO2排出量の削減、既存建物でのZEH・ZEB基準の省エネ性能確保を実現します。



ーファブリックファサードの活用例

01 OFFICE BUILDING ーオフィスビル



02 COMMERCIAL FACILITY ー商業施設



03 SCHOOL FACILITY ー学校施設



04 RESIDENTIAL FACILITY ー居住施設



Index

01

ファブリックファサードの
特長 3P

Fabric Façade
Features

02

ファブリックファサードを
構成する膜材と型材 9P

Components of
Fabric Façade

03

ファブリックファサードの
実例 13P

Examples of
Fabric Façades

04

ファブリックファサードの
参考資料 25P

The Fabric Façade
Reference Materials

05

山口産業 株式会社
会社紹介 27P

Yamaguchi Sangyo
Company Profile

ファブリックファサードの特長

唯一無二の建築デザインと脱炭素を実現する革新的なファサード工法

建物の顔となる立面部分に膜素材を用いたデザイン性の高い建築工法で、膜素材が持つ柔軟性が、これまでの外壁の概念を一新する立体的な形状を実現します。また、デザイン性だけでなく、省エネ効果や改修のしやすさなどの機能性も併せ持ち、SDGsへの貢献含め近年国内外で高い注目を集めています。

優れたデザイン性による建屋イメージの向上



膜材の持つ柔軟さは、曲面デザインを可能とし、軽量は従来の工法より支持スパンを大きくすることが出来る為、ダイナミックなデザインを可能にします。壁面に大胆なロゴやデザインを印刷する事で、ブランド力の向上にも繋がり、建物内で働く従業員の満足度向上（ES向上）の効果も期待できます。



8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



11 住み続けられるまちづくりを



ー 3Dパネルタイプ



FTI PORTFOLIO
(実例写真集)



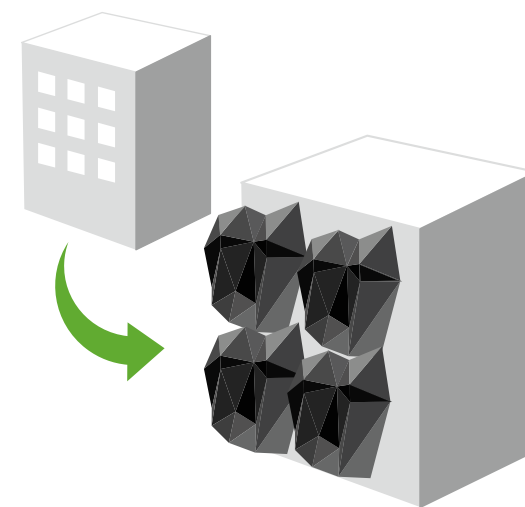
ー カバータイプ



ー プリントタイプ



新築・改修問わず容易な施工性



現在、都市部を中心に老朽化した建物の増加が問題となっています。ファブリックファサードであれば軽量さを活かして既存の外装はそのままに洋服を着せ替えるように容易に施工が可能。軽量で多機能な膜構造を選択することで、新築時は日射遮蔽によるZEB水準の省エネルギー性能確保を、既存建築であれば新築時に発生する温室効果ガスを大幅に削減し、カーボンニュートラルの実現に大きく貢献します。



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

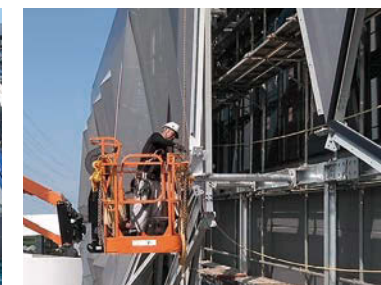


11 住み続けられるまちづくりを



12 つくる責任 つかう責任

ー 新築施工



ー 既存建築改修

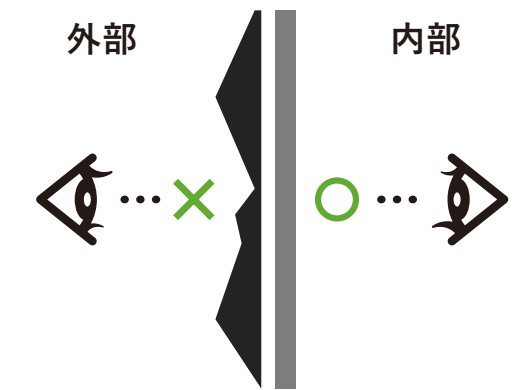


ー After

ー Before



視認性の確保とプライバシーの保護



ファブリックファサードには、内部からの視認性は損なわず、日中（屋外が明るい時）は外部からの視線を遮る事でプライバシーを保護するという大きな特徴があります。視認性が向上する事で屋外との一体感が生まれ、生産性の向上にも寄与します。反対に夜間は内部から漏れる光によりライティング演出効果も期待でき、街の景観に新たな表情を生み出します。



外部



外部



内部



内部

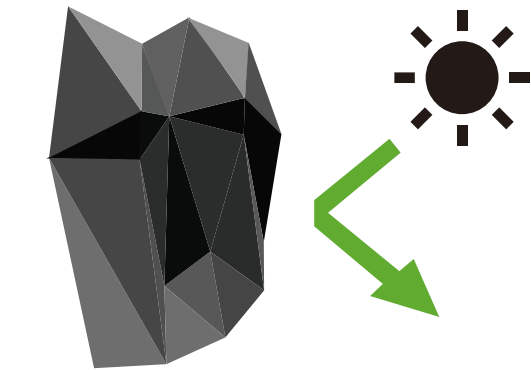


夜間

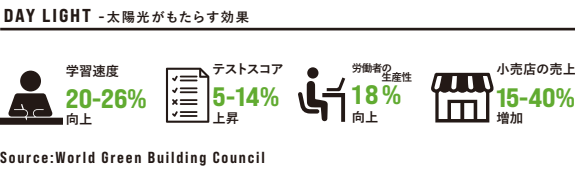
日中



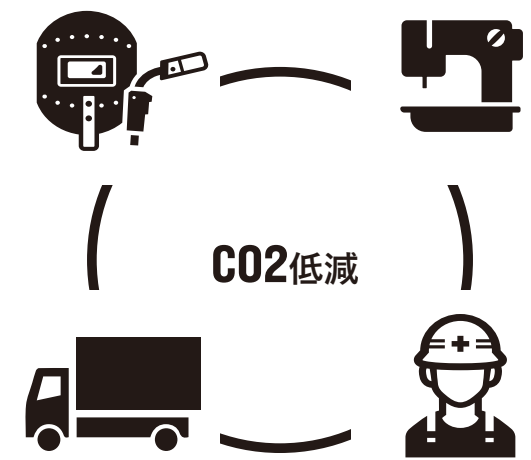
紫外線とまぶしさを軽減し、快適な内部空間を創出



高強度メッシュ膜材「FT-381」は、屋内に侵入する紫外線を72%カットします。それだけでなく、西日などによる太陽光によるグレア（まぶしさ）を、メッシュの開口により分散、軽減します。室内には太陽光が均一に透過する事で、自然な明るさが生まれ、内部に滞在する人が快適に感じることが出来る空間を生み出します。自然光を取り入れた快適な内部空間は、生産性向上に繋がります。



建築時のCO2排出量の低減



原材料（膜+アルミ）が軽量なことから製造、運搬時におけるCO2排出量を低減。施工時においても、特殊な大型重機は不要で、施工期間も短く、既設建物改修時は解体する建物を残して壁面のみをリニューアルするため、解体に伴うCO2排出をさらに低減することが可能です。



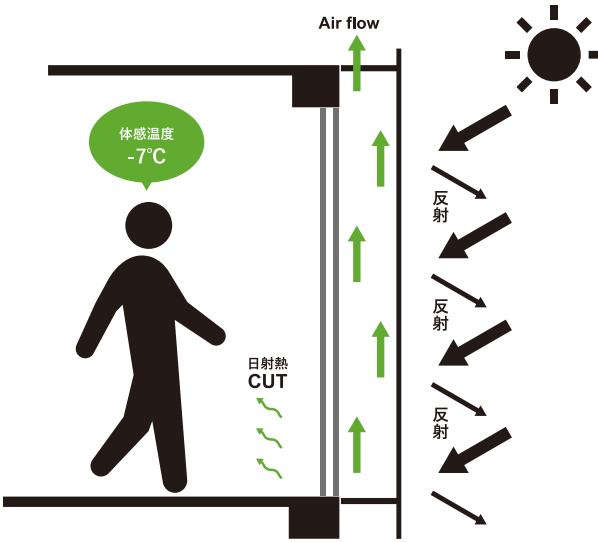
参考「膜屋根の製品ライフサイクルにおけるCO2排出量」

山口産業では、カーボンフットプリント制度を通じて、製品ライフサイクルにおけるCO2排出量の可視化に取り組んでいます。



膜屋根製造におけるCO2排出量
<https://www.offemission-carbonfootprint.com/membry>

日射遮蔽による空調エネルギーの低減



体感温度上昇の大きな要因である日射熱。高強度メッシュ膜材「FT-381」を採用したファブリックファサードは、複層LowEガラスとの併用で太陽光を反射し、エアフローを発生させることで日射熱を最大85%カット。日射遮蔽により体感温度は最大で7℃低下し、年間空調エネルギーを50%以上削減することも可能です。

※開口部面積や建物、ファサード設置の方向により削減効果は変動します。弊社では検討目的のデータを提供する事は可能ですが、各建物に応じた数値を保証するものではありません。

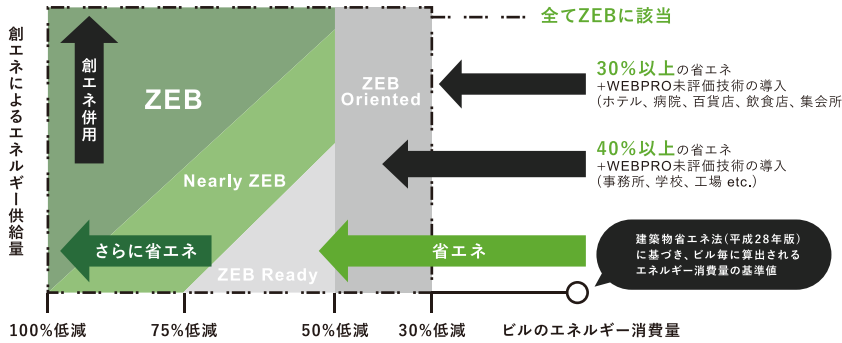


ZEBと
ファブリックファサード

ファブリックファサードは、日射遮蔽による体感温度の低減により、ZEBの基準となる「一次エネルギー消費量」削減に貢献します。

ZEBとは

Net Zero Energy Building (ネット・ゼロ・エネルギー・ビル) の略称で、「ゼブ」と呼びます。快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物のことです。



-省エネ対象設備-



ファブリックファサードが消費エネルギー削減に貢献

ファブリックファサードは日射遮蔽機能により日射熱取得率(η値)を大幅に低減。日射熱取得率が低減することで、外皮性能を向上させ、一次消費エネルギーの一つである空調エネルギーの低減に貢献します。

ファブリックファサードの日射熱取得率と空調負荷低減率

ファブリックファサードを設置した場合の日射熱取得率(η値)と空調負荷低減率は、膜の色の違い、設置されるガラスのη値によって異なります。山口産業では二色の膜と二種類のガラス種別について、日射熱取得率を建材試験センターでの試験、空調負荷低減率をSerge Ferrari の検証システム【IES】にて検証を実施しました。

検証-A ファブリックファサードの日射取得率(η値)

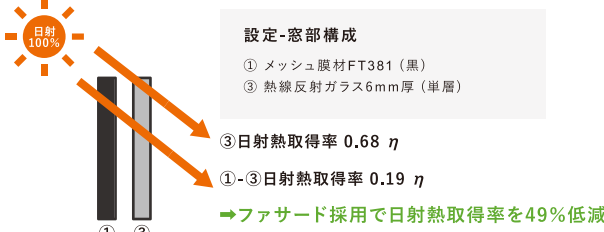
設定条件

・建材試験センターにて「JIS A 2103」に準じて測定

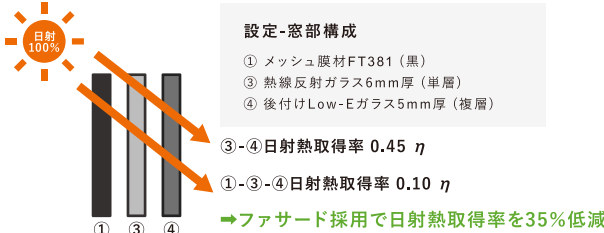
窓部構成

- ① メッシュ膜材FT381 (黒: Black Cherry: 開口率28%)
- ② メッシュ膜材FT381 (白: Sandy Beige: 開口率28%)
- ③ 熱線反射ガラス 6mm厚
- ④ 後付けLow-Eガラス 5mm厚

case.01 ファサード(黒) + 熱線反射ガラス6mm厚(単層)



case.03 ファサード(黒) + 熱線反射ガラス6mm厚+空気層12mm
後付けLow-Eガラス5mm厚(複層)



→検証結果：ファブリックファサードは日射熱取得率を33～49%低減する。

検証-B ファブリックファサードの空調負荷低減率

設定条件

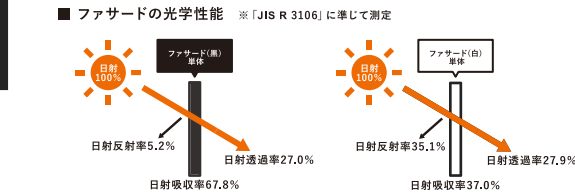
- ・想定地域 東京
- ・想定用途 オフィスビル
- ・開口部比率 80% (※建物に対して開口部が占める面積)

窓部構成

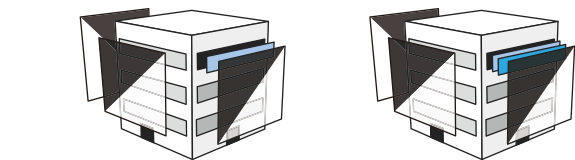
- ① メッシュ膜材FT381 (黒: Black Cherry: 開口率28%)
- ③ 熱線反射ガラス 6mm厚
- ④ 後付けLow-Eガラス 5mm厚

case.01 ファサード(黒) + 熱線反射ガラス6mm厚(単層)

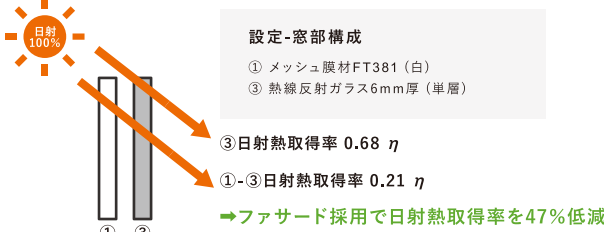
→冷暖房の消費エネルギーを年間51.2%低減



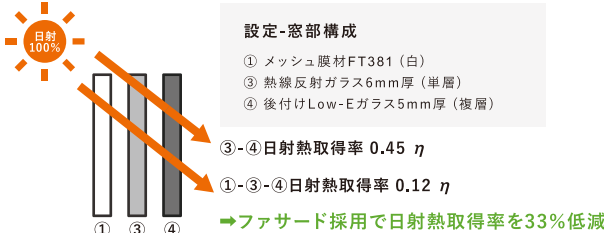
■ ファサード(黒/白) + 単層ガラス ■ ファサード(黒/白) + 複層ガラス



case.02 ファサード(白) + 熱線反射ガラス6mm厚(単層)

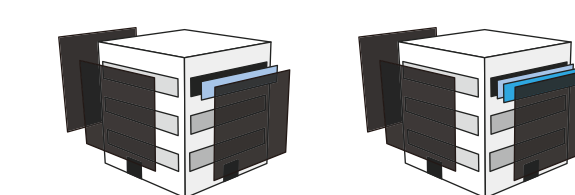


case.04 ファサード(白) + 熱線反射ガラス6mm厚+空気層12mm
後付けLow-Eガラス5mm厚(複層)



※Serge Ferrari の検証システム【IES】にてEU規格にて検証
※ガラス性能は 検証-A の η 値をEU規格 g 値との近似値で算出

■ ファサード(黒) + 単層ガラス ■ ファサード(黒) + 複層ガラス



case.02 ファサード(黒) + 熱線反射ガラス6mm厚+空気層12mm
後付けLow-Eガラス5mm厚(複層)

→冷暖房の消費エネルギーを年間70.6%低減

→検証結果：ファブリックファサードは空調負荷を年間51～70%低減する。

ファブリックファサードを構成する 膜材と型材

革新的な工法を実現する専用のメッシュ膜材とアルミ型材

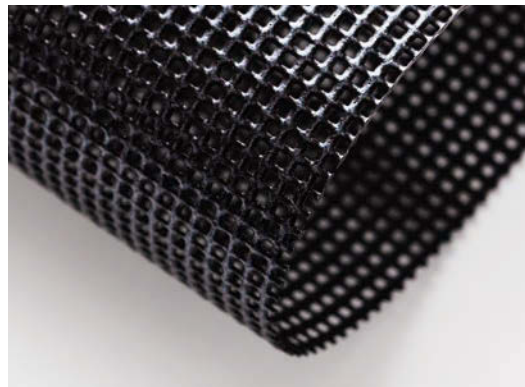
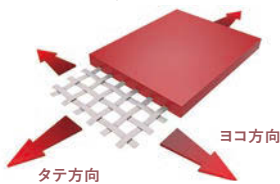
様々な特長と機能性を有するファブリックファサードを構成する、多機能でありながら環境認証を取得している「FT381」、3Dデザインなど優れた意匠性と納まりの美しさを実現するアルミ型材「Aero-SERIES」を紹介します。

Serge Ferrari 高耐久メッシュ膜材

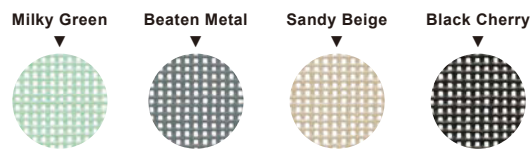
Frontside view 381 (FT 381)

弊社と長年のパートナー関係にある Serge Ferrari 社は、フランスに本社がある、膜材製造業界の世界的なリーディングカンパニーです。セルジュ・フェラーリの膜材は建築用途だけでなく、サイン、スクリーン、家具等、多岐にわたる用途で使用されています。ファサードに特化して、開発された「Frontside view 381」（以下 FT381）はセルジュ・フェラーリの独自技術である「Preconstraint 製法」で生産されており、ファサードに最適なメッシュ膜材です。通常の膜材は縦糸方向に比べ、経年や強風で横糸方向は伸びが生じやすく、ファサードの場合はそれがシワや緩みに繋がりがバタつきによる劣化が生じやすくなります。FT381 は工場ですべて横糸方向に張力が導入されている為、伸びが生じにくく、高強度のポリエステル繊維基布に均一なコーティングが施されている為、長期間美観を保ちながらの使用に耐えることが出来ます。建屋や周囲の景観に馴染む優れた色感も特徴の一つです。

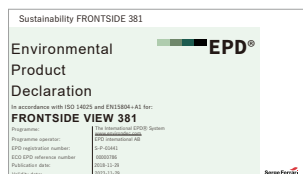
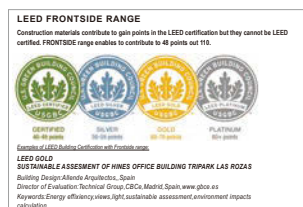
▼ Preconstraint® 製法



重量：550g/㎡
引裂強度：800N・900N（タテ・ヨコ）
引張強度：1980N/3cm・1980N/3cm（タテ・ヨコ）



FT381 取得認証



グリーンガード認証取得

アメリカの第三者安全科学機関であるULの「グリーンガード認証」は、主に建材や家具から放散される住環境に存在する揮発性有機化合物（以下、VOC）について、300超の物質に対して基準値を設定しVOCの総量であるTVOC量に上限を設けることで、未規制のVOCにも対応した認証制度です。グリーンガード認証には通常の認証と、より厳しい基準値を設定しているGOLD認証とがあり、FT-381はGOLD認証を受けています。

LEED認証取得実績有り

LEED認証は Leadership in Energy and Environmental Design®の頭文字をとってLEED（リード）と呼ばれ、環境配慮された優れた建築物を作るため先導的な取り組みを評価するグリーンビルディングの国際的な認証プログラム（環境性能評価認証システム）です。FT-381はスペインのオフィス建築の際のファサードに採用され、当該建築物がLEED GOLDに認証されています。

EPD認証

ISO14025およびEN15804の業界標準に準拠して持続可能な製品の安全性を検証するものです。原材料の入手、製造と処理、輸送、生産ユーティリティ、リサイクルなど、全プロセスの環境影響を追跡し、製品やサービスが持続可能な基準を満たしていることを示します。

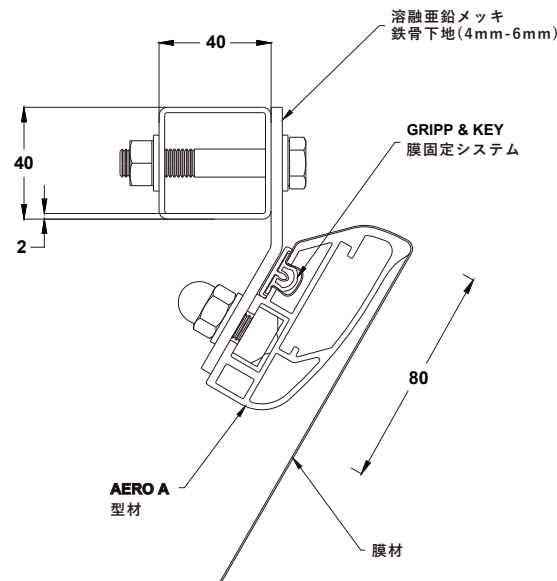
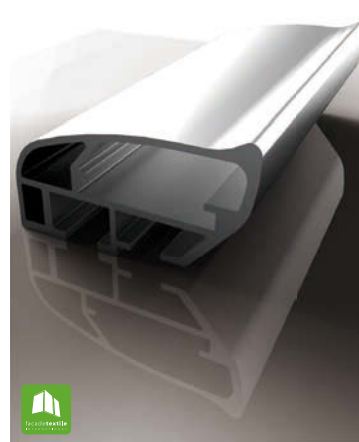


ファサード専用アルミ型材

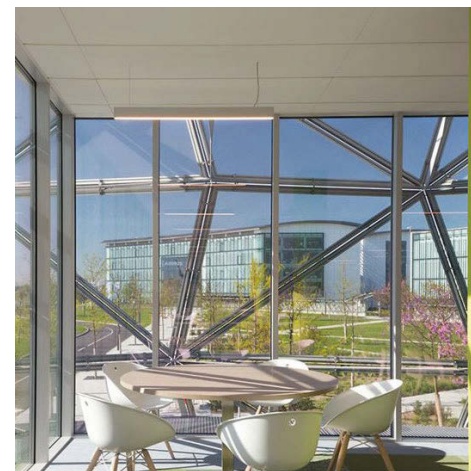
Aero A

サイズ：80x40mm 重量：1.9kg/m

Aero A は立体的な 3D 形状に最適な型材です。お客様（Airbus Wings Restaurant project）の要望から開発されたこの型材は、空力形状となっており、空気中の塵や埃が蓄積しない特徴があります。



QRコードから Aero-A の
3D データをダウンロードできます。



Airbus Wings Restaurant | Blagnac-Toulouse-France
Manufacturer : MAS BTP, DL Garonne
Architect : Calvo Van Tran



耐風速：60m/秒



3Dパネルタイプ



100%リサイクル



国際特許取得



破断荷重 4.2T/1m



最大パネル面 4m²



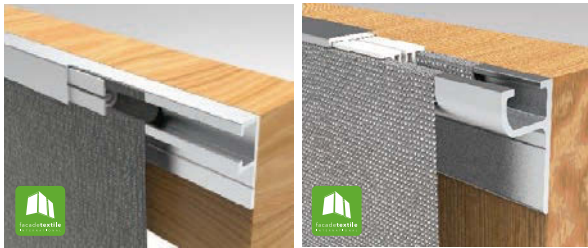
ファサード専用アルミ型材

Aero W light Light Side

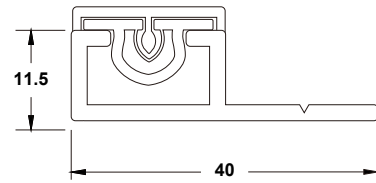
Aero W light | サイズ : 40mm × 11.5mm

Light Side | サイズ : 40mm × 20mm 重量 : 0.3kg/m

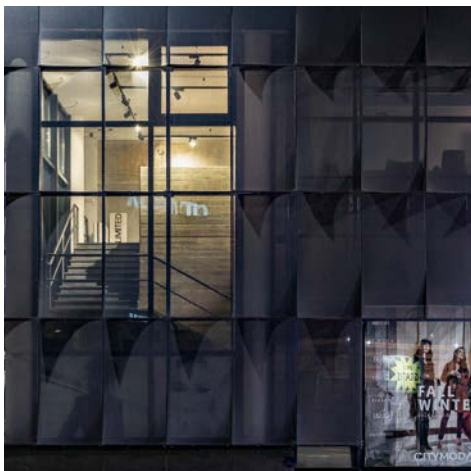
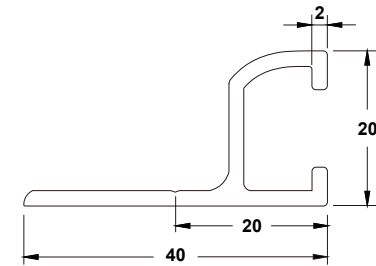
Aero W Light と Light Side は施工に優れ、既存の建物に直接固定もしくは最小限のフレーム下地のみで取り付けることが可能です。条件により、最大 20m² のパネルサイズも実現します。私たちの製品の中で、最もコストパフォーマンスに優れています。



aero W light



aero W light SIDE



City Moda | Modugno | Bari | Italia
Manufacturer : Sprech Outdoor Concept
Architect : Franco Maghenzani Architetture



	耐風速 : 40m/秒		100%リサイクル		破断荷重 1.7T/lm		最大パネル面 20m ²
	カバータイプ		国際特許取得		曲げ加工可能		



ファサード専用アルミ型材

Solar Skin

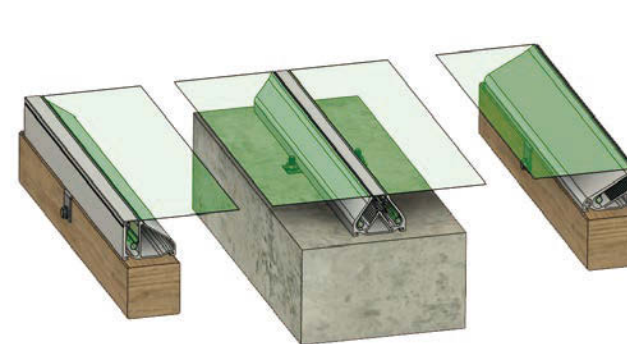
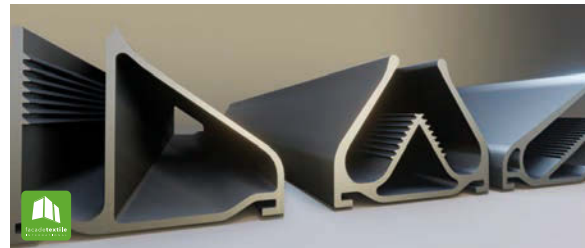
サイズ : 80x60mm

Solar Skin Edge | 重量 : 2.2kg/m

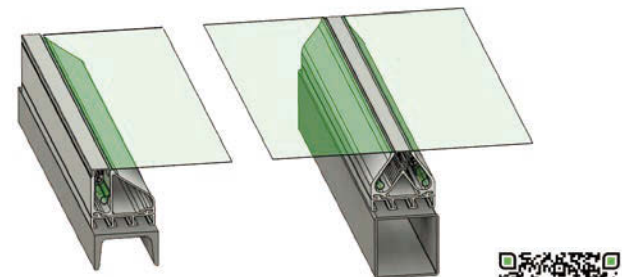
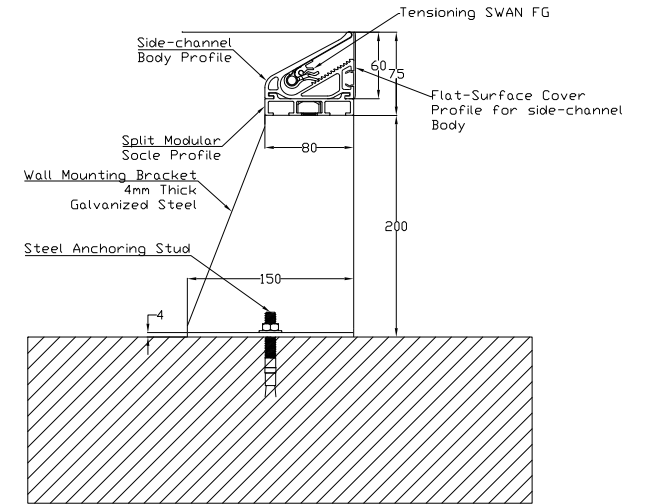
Solar Skin Side | 重量 : 2.5kg/m

Solar Skin Double | 重量 : 2.6kg/m

SOLAR SKIN は PVC 膜材だけでなく、ETFE フィルムや PTFE 膜材にも使用可能な FTI の国際特許システムです。この型材は、世界のお客様から数多くの要望に応えるために開発されました。用途や収まりに応じていくつかの種類があり、さまざまな構造や膜材にも対応可能です。



Solar Skin configs



QR コードから SOLAR SKIN の 3D データをダウンロードできます。



Okawa Facade | Japan
Manufacturer : Process Iguchi
Architect : Yamaguchi New Shelter Industry Inc.



SESI School | Brazil
Manufacturer : Maelco(FTI Brazil)

	耐風速 : 60m/秒		100%リサイクル		破断荷重 1.1T/lm		パネル面積200m ² 以上
	カバータイプ		国際特許取得				

ファブリックファサードの 実例

建築計画の課題に適切なソリューションを提供

ファブリックファサードは、建築計画の要望や課題に適切なソリューションを提供しています。
様々なシチュエーションでの国内外の実例を紹介します。

Goodman Business Park East Gate Chiba-Japan

要望・課題：
内部からの視認性確保、西日のグレア（まぶしさ）対策。

SOLUTION：
内部からの視認性は損なわず、日中は外部からの視線を遮ること
でプライバシーを保護。グレアは、メッシュ膜の開口により分
散、軽減している。

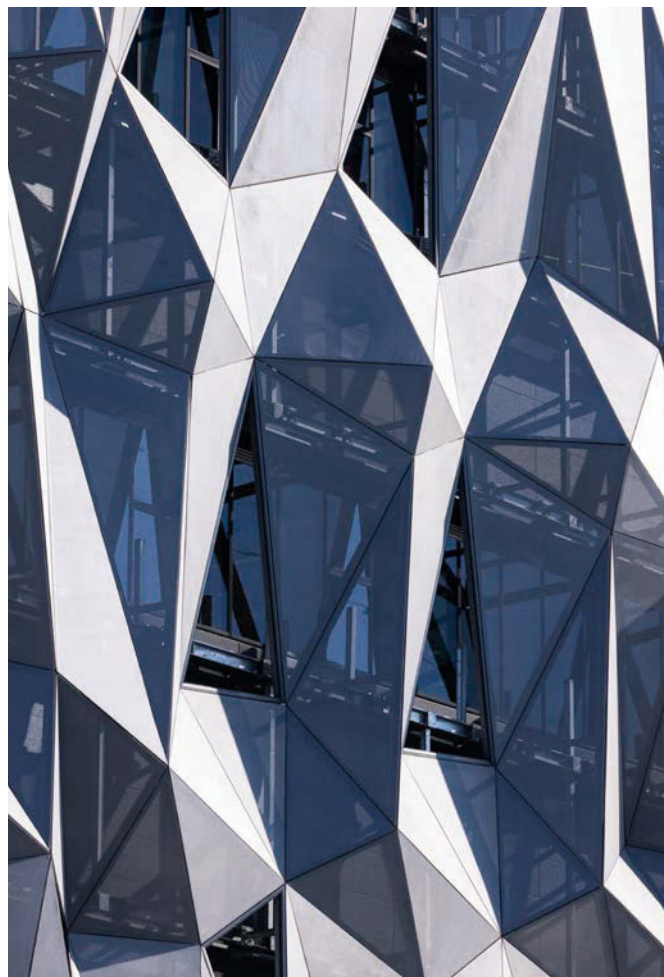
FTIシステム：Aero A

設計・管理：(株)山下設計

建設会社：(株)銭高組

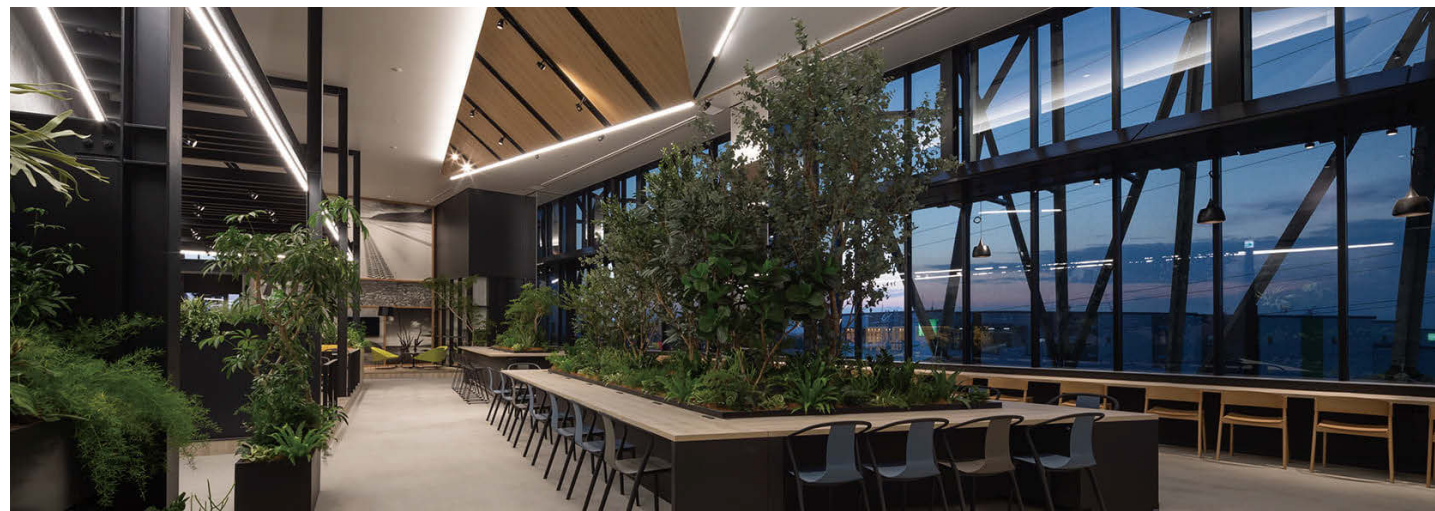
製造：山口産業(株)(FTI社)

撮影：Hiromasa Otsuka | Overhaul Studio



パネルタイプファサード

パネルタイプファサードは、パネル自体が構造として独立した、あらかじめ工場で組まれたタイプです。このタイプでは、型材が膜の張力を受け持ち、平均2m×5mのパネルサイズで構成されます。



可視性、透明性、自然光

自然光を取り入れ、紫外線をカット。ファサード内部からでも十分な視認性を確保している。

Okawa Facade
Fukuoka-Japan

要望・課題：
老朽化した既存の建物を街の象徴となるようなショールームとしてリノベーションしたい。

SOLUTION：
白いテキスタイルのファサードを採用することで、ミニマルでクリーンに仕上がっている。ファサードの裏側には格子状のフレームを配し、福岡県大川市の伝統工芸品である「大川組子」を表現した透明感のあるデザインとしている。

FTIシステム：Solar Skin Side & Double Channel 80
設計・管理：山口産業(株)
建設会社：プロセス井口
製造：山口産業(株)



Sb Sports
Gland - Switzerland

要望・課題：
断熱性能に限界があるコンクリート・モジュール建築における日射熱の影響を緩和したい。

SOLUTION：
ファサードを組み込むことで換気を促進し、モジュール・ブロックの冷却をもたらすと同時に、コンクリート・ブロックのひび割れに水が染み込むのを防ぐバリアとしても機能している。

FTIシステム：Aero A
設計：Ligne B Architecture
製造：Facade Textile Internationale



222 Housing
Cergy - France

要望・課題：
採光と遮蔽を両立した住宅を実現したい。

SOLUTION：
日射遮蔽と可変遮光システムを構築し、必要に応じて日射を取り入れ、必要がない場合は日射を遮ることを実現。
装飾としても、さまざまな色を使うことで、建物に美的なタッチを加えている。

FTIシステム：Aero S
設計：CR&ON Archi
製造：Eiffage
撮影：David Mozeiman

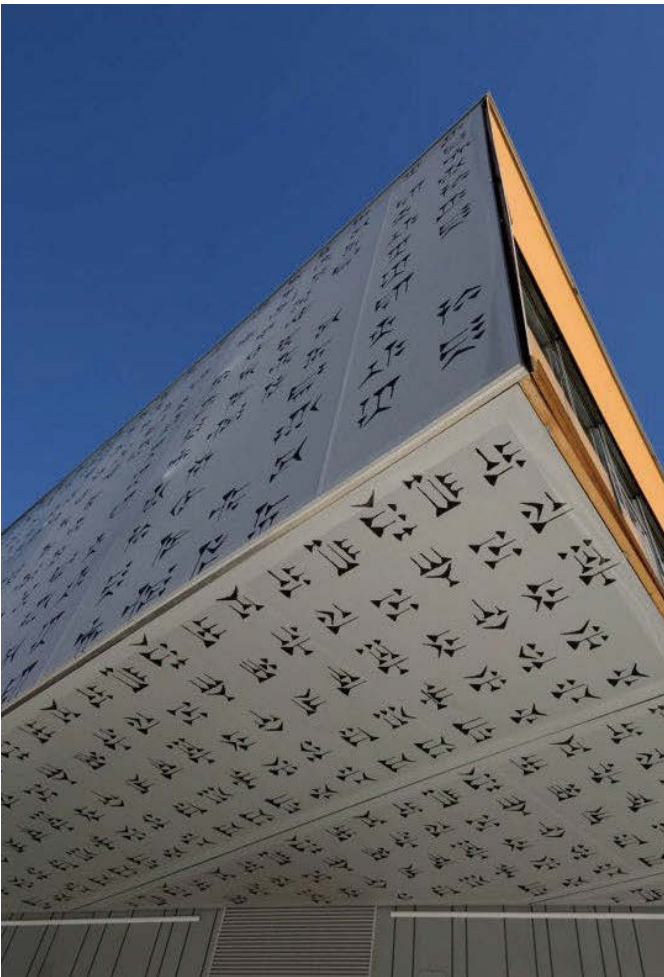


La Passerelle | Médiathèque
La Tour du Pin - France

要望・課題：
断熱性の高い木材と繊維素材を組み合わせ、デザイン性と機能性を両立した施設を建築したい。

SOLUTION：
ロックウールで断熱された木製のフレームに、通気性のあるスタミゾール断熱膜の上からFT381を貼ることで、デザイン性と断熱性を向上させている。

FTIシステム：Aero W
設計：CR&ON Archi
製造：Facade Textile Internationale





Gulliver Primary School
Banska - Stiavnica - Slovakia

要望・課題：
視覚的透過率と居住者の快適性の最良のバランスの成立。

SOLUTION：
使用されたセルジュ・フェラーリ製FT381は、外部への視覚を確保しながらも、室内への紫外線の透過率を72％カット。学生の快適さのために優れた性能を発揮している。

FTIシステム：Aero W
設計：Richard Murgas, Martin Lepej, Lukas Cesnak
製造：Kontis



カバータイプファサード

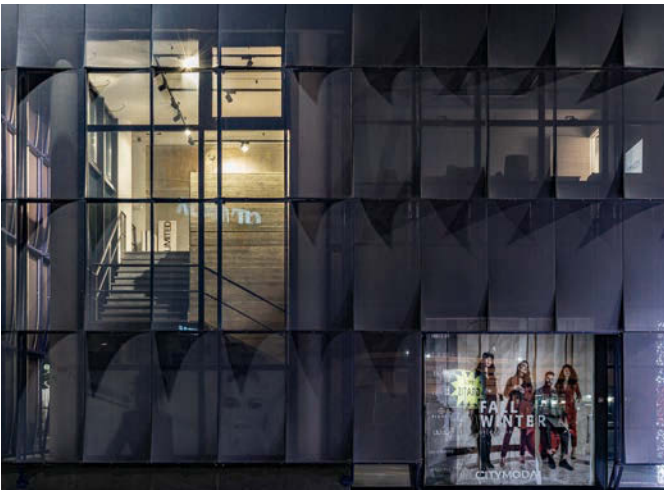
カバータイプファサードは、中型～大型のファサードに最適なタイプです。
既存の下地に張力をかける型材を固定し、その上に膜を設置することで構成されます。このタイプでは、建物全体で膜の張力を負担します。

City Moda
Madugno | Bari - Italia

要望・課題：
全面ガラス張りで工業倉庫のような外観のメインファサードを
既存の要素を維持しながら改修したい。

SOLUTION：
既存のデザインを維持しながら、機能的でメンテナンスが
容易な環境に優しいファサードに改修。

FTIシステム：Aero W Light
設計：Franco Maghenzani Architetture
製造：Sprech Outdoor Concept

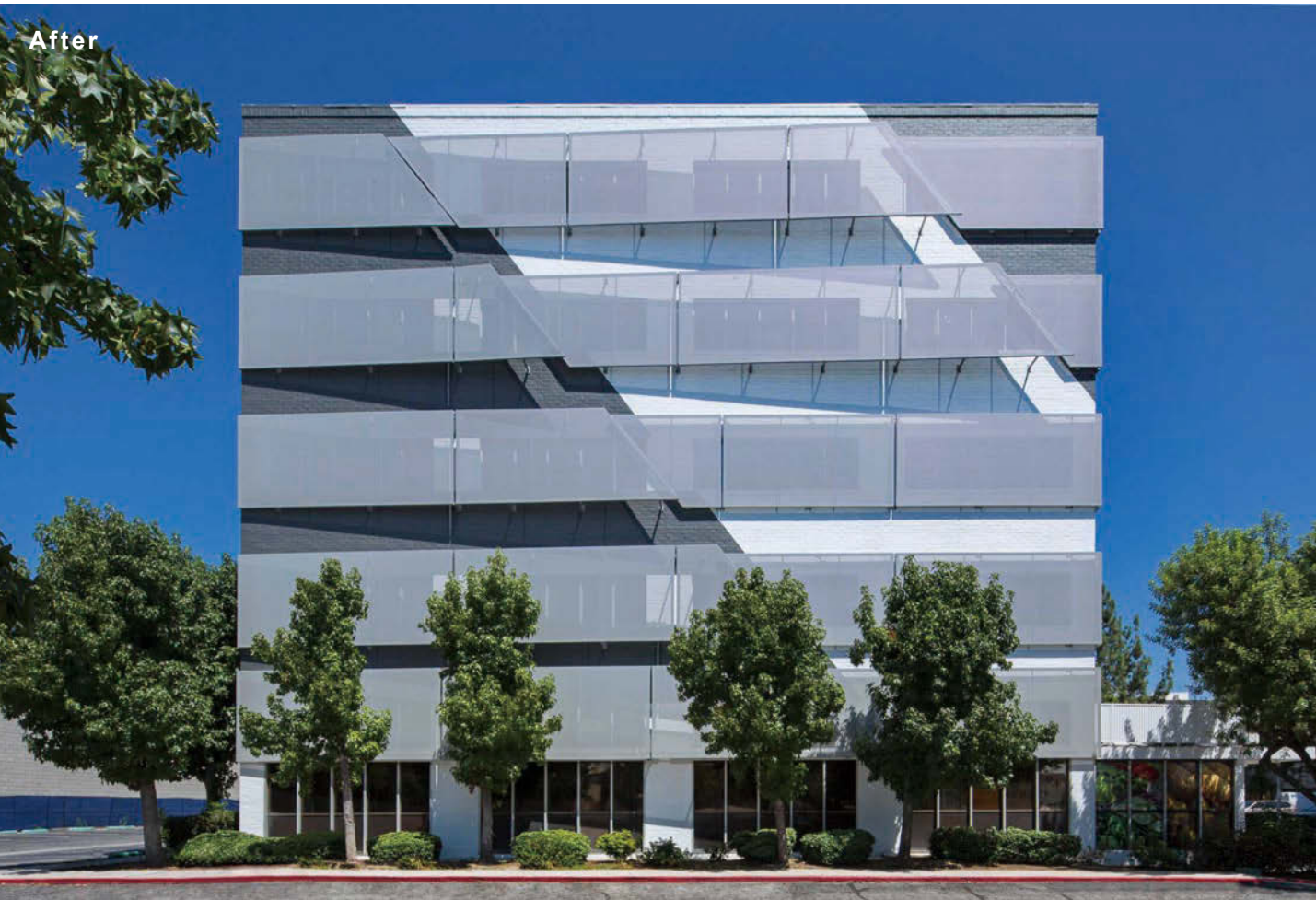


Westhills Medical Center
California - USA

要望・課題：
既存の漆喰オーニングの被害と構造上の問題に対処する
ため、全面的な外装改修工事を限られた予算の中で実施
する必要があった。

SOLUTION：
施行した「フローティング・スキン」は、患者のプライバシーを
守り、日射熱の上昇を抑え、室内のまぶしさを最小限に抑え
ている。また、従来の金属メッシュの代わりに引張メッシュを
使用することで、大幅なコスト削減と構造システムの軽量化
を実現。ファサードは、製造に必要なエネルギーが少なく、
100%リサイクル可能な材料で構成されているため、環境負荷
の低減も後押ししている。

FTIシステム：Aero S
設計：Michael W. Folonis Architects
製造：Flex Facades



Collective Dwelling Cap Roux
Mérignac - France

要望・課題：
通路のテキスタイル・ファサードとして、鳥の侵入を効果的に防ぎ、より清潔で安全な環境を確保したプライベート・バルコニーを設置したい。

SOLUTION：
日除け、鳥獣対策としてのテキスタイル・ソリューションに加え、バルコニーを二等辺三角形の形状にすることで、ファサードの長さとお熱損失を最小に抑え、エネルギー効率を向上させながら快適な室内環境を作り出している。

FTIシステム：Aero W
設計：Revel'Archi
製造：Socotax

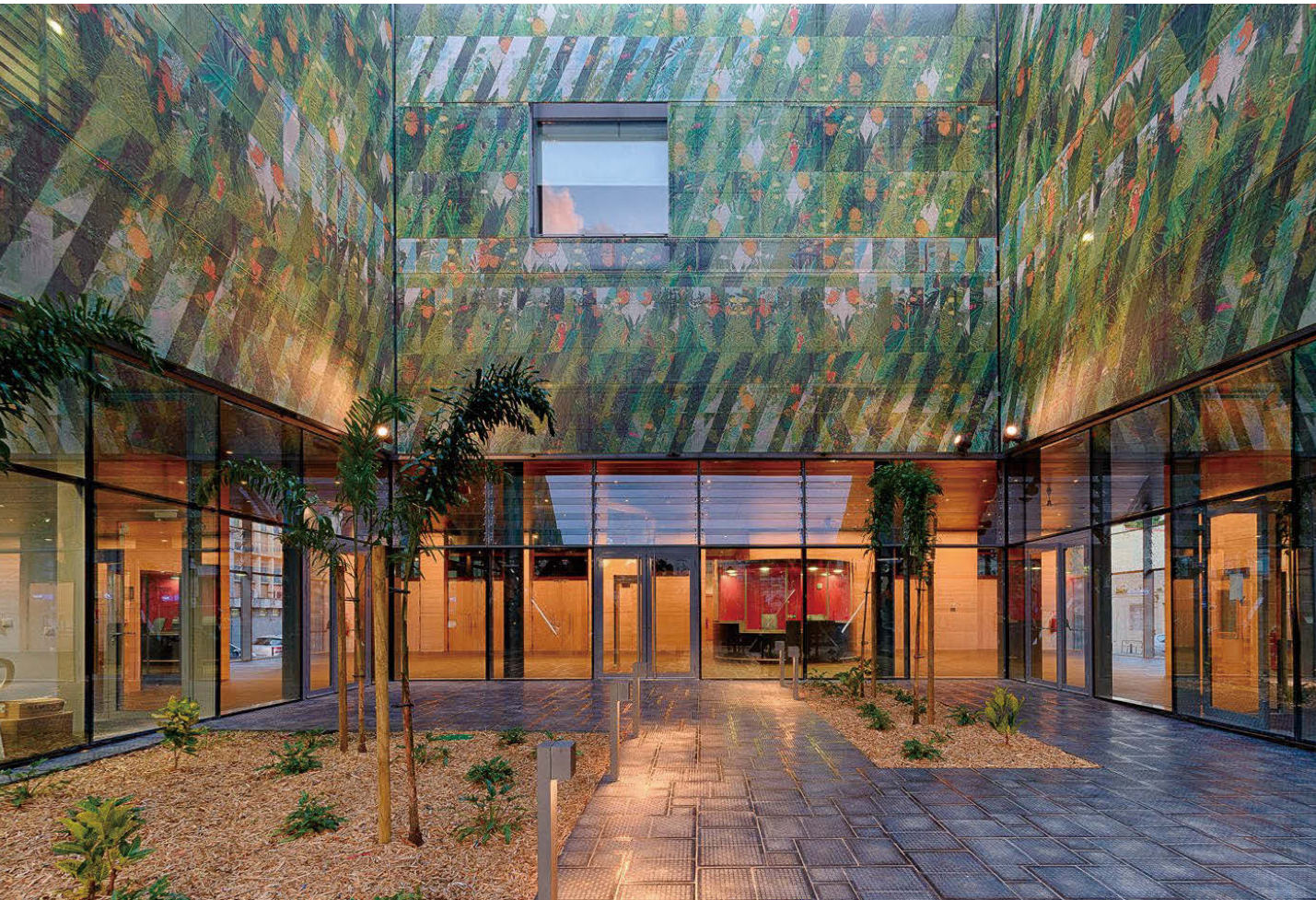
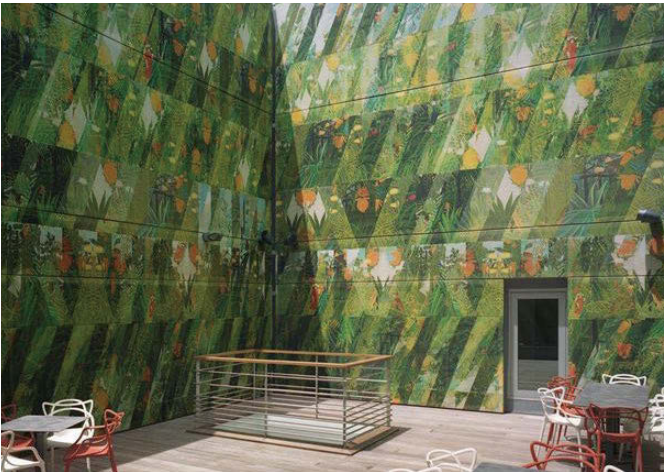


Court of Appeal
Fort de France - Martinique

要望・課題：
建物の中庭に、美しい景観を演出したい。

SOLUTION：
建物壁面に植物がプリントされた膜を施工することで、遮熱と美観を両立したテキスタイル・ソリューションが採用された。

FTIシステム：Aero S
設計：Gille Bouchez Architecture
製造：FabriCom Stores



The Fabric Facade Reference Materials

ファブリックファサードの 参考資料

ファブリックファサードのより深い理解を

Façade Textile International社が作成したファブリックファサードの参考資料を各QRコードよりご確認ください。
※各資料は英文になります。

INSPIRATIONS & REALIZATIONS

FTI Pinterest



BROCHURES

FTI パンフレット



PARTNERS NETWORK



the **AR**
experience

FTI 製品 AR体験



360°

facadetextile

I N T E R N A T I O N A L

PORTFOLIO

FTI 実績写真集



FTI TECHNICAL CHANNEL

FTI YouTube チャンネル



GREENTECH POLICY

FTI グリーンテックポリシー



E-LIBRARY

電子資料とBIMダウンロードセンター



ファブリックファサードを提供する 山口産業 会社紹介

一貫した自社体制で高品質のファブリックファサードを提供

Façade Textile International社 とパートナーシップを結ぶ山口産業は、豊富な参考事例を基にした提案、自社一級建築事務所によるオーダーメイド設計、自社「Mグレード認定工場」による安心・高品質の製造体制など一貫した自社体制で全国の案件に対応致します。

Yamaguchi Sangyo's Production flow

山口産業では、企画、設計、製造、施工まで一貫した自社体制でファブリックファサードの提供が可能です。



企 画

山口産業は、海外で豊富な実績を持つFacade Textile International社と提携。様々な実績からニーズに沿った計画を企画し、適切なソリューションを提案します。



設 計

自社一級設計事務所を保有する山口産業は、ファサードのオーダーメイドが可能。耐久面でも、構造一級建築士による構造計算で安心の設計プランを提供します。



製 造

Mグレード認証取得自社工場によるフレーム、一級帆布製品製造技術士による膜加工で高品質のファブリックファサードを提供します。



施 工

50年の歴史を持つ膜構造メーカーとしてのノウハウや経験を蓄積した施工部門が特殊な施工技術を求められるファブリックファサードに対応します。



About Us

－会社情報－

約50年にわたりお客様のニーズに応えてきた私たち山口産業は、これからも数多くの課題解決に向けて膜構造の提案を続けていきます。



山口産業株式会社

1972年にテントシートの縫製工場として創業した山口産業は、わずか3年後には自社でフレーム製造も行うようになり、現在はテント倉庫に留まらず、デザイン性の高い膜天井やシェードセイル、大規模なスポーツ施設や子どもたちが飛び跳ねられる遊具まで、さまざまな膜構造の製造に取り組んでいます。これまで長く「膜で街を未来を華やかに」をスローガンに掲げ、膜構造の限りない可能性を模索し、それらを実現するための研究を重ね、世の中の人々に、そして何よりお客様に喜んでいただけるモノづくりに励んできました。そしてこれからは、ますます広い視野と柔軟な発想を持ち、「社会課題の解決」にも取り組んでいきたいと考えています。私たちが目指してきた「納得の空間づくり」に加えて、もっと「世の中の役に立つ」「新しい未来を築く」を実現していきたい。山口産業

に「できない」という言葉はありません。持てる技術と積み重ねてきた経験を武器に、設計・製造・施工のプロフェッショナルがチームとなって新たなVision「Wrap the Future」を実現していきます。



本社

〒 846-0031 佐賀県多久市多久町 3555-120
tel.0952-74-2525 (代表) fax.0952-74-2527

東京営業所

〒 101-0024 東京都千代田区神田和泉町 1-3-3 タイワビル 5F
tel.03-5839-2677 fax.03-5839-2678

名古屋営業所

〒 452-0822 愛知県名古屋市西区中小田井 5 丁目 300 丸協ビル 103 号 室
tel.052-982-7530 fax.052-982-7531

大阪営業所

〒 566-0043 大阪府摂津市一津屋1丁目 22-2
tel.06-6195-8940 fax.06-6195-8941

仙台営業所

〒 981-0911 宮城県仙台市青葉区台原 1 丁目 10 番 4-101
tel.022-346-7531 fax.022-346-7541

北関東営業所

〒 319-1556 茨城県北茨城市中郷町日棚字宝壺 2138-2
tel.0293-44-6150 fax.0293-44-6151

北九州営業所

〒 802-0022 福岡県北九州市小倉北区上富野 4 丁目 16-36
tel.093-967-3517 fax.093-967-3518

福岡営業所

〒 813-0032 福岡県福岡市東区土井 1 丁目 11-7 グレース土井 102 号 室
tel.092-292-1385 fax.092-292-1386

八女営業所

〒 834-0047 福岡県八女市稲富 137-1
tel.0943-30-5900 fax.0943-30-5901

宮崎営業所

〒 880-0805 宮崎県宮崎市橘通東 4-1-4 河北ビル 211号 室
tel.0985-44-2095 fax.050-3142-2103